

資料番号	地域3
------	-----

令和7年8月19日
課名 地域政策局地域力創造課
担当者 課長 兼田
内線 2578
課名 商工労働局産業人材課
担当者 課長 金田
内線 3416

## 「ひろしま暮らし&仕事フェア2025」の開催結果について

### 1 要旨・目的

移住の決め手を「仕事」と考えている人が多いことを踏まえ、県内企業や関係団体、市町などと連携して、広島の仕事や暮らし、住まいを紹介する「ひろしま暮らし&仕事フェア」（以下「仕事フェア」という。）を開催した。

### 2 現状・背景

これまでの取組により移住世帯数は着実に増加しているものの、今後も移住世帯数を増加させるためには、広島の仕事に興味・関心がある層に向けた対策が必要である。

### 3 開催概要

#### (1) 主催

広島県、広島県交流・定住促進協議会

#### (2) 日時

令和7年7月6日（日）11時～16時

#### (3) 場所

東京交通会館 12階ダイヤモンドホール（東京都千代田区有楽町2丁目10番1号）

#### (4) 参加団体

54団体（19市町、25企業、10団体）。詳細は、別紙「会場マップ」のとおり。

#### (5) 実施内容

##### ア 仕事相談ブース

- ・ プロフェッショナル人材確保に向けた県内企業（25社）の魅力発信
- ・ 人材紹介会社や広島県バス協会などによる就職・転職相談
- ・ ひろしま創業サポートセンターや広島県事業承継・引継ぎ支援センターによる起業相談

##### イ 暮らし・住まい相談ブース

- ・ 19市町や全日本不動産協会広島県本部などによる暮らし・住まい相談
- ・ 県住宅課によるひろしま空き家バンク「みんと。」の紹介や空き家活用相談

##### ウ セミナー

- ・ 広島の転職市場に詳しい人材紹介会社による転職セミナー
- ・ 地域おこし協力隊の魅力紹介・募集セミナー

#### 4 開催結果

##### (1) 申込者

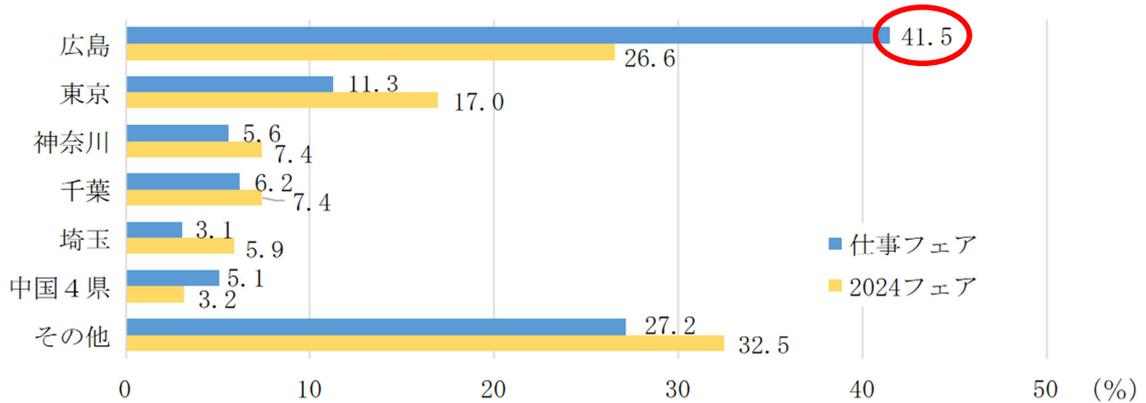
213 組（事前申込 125 組、当日申込 53 組、オンライン参加 35 組）

「仕事」をテーマとした移住フェアと「暮らし」をテーマとした移住フェア（昨年 11 月開催、以下「2024 フェア」という。）の申込者の違いを分析したところ、「仕事」をテーマとした今回の移住フェアの方が広島県出身者及び 30 代以下に対し訴求力が高かった。

##### ア 出身地

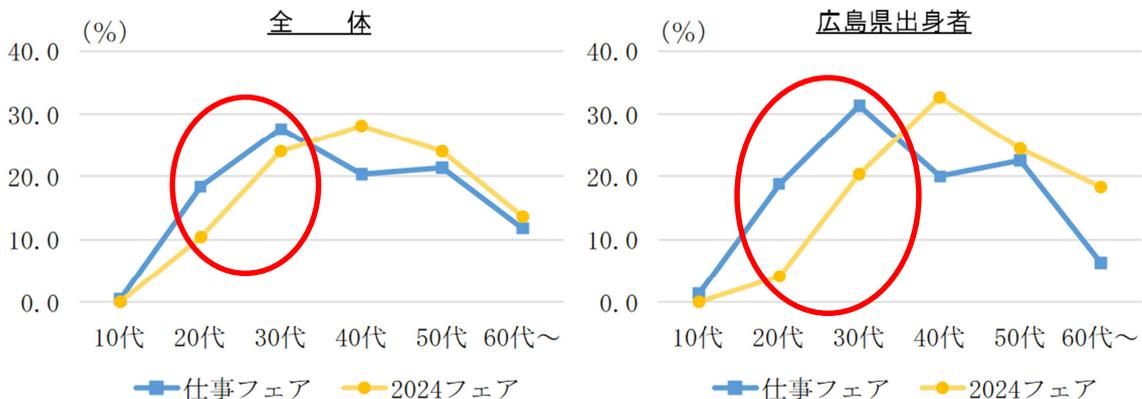
- ・ 広島県出身者の割合は 41.5% で、2024 フェアに比べ 14.9 ポイント高い。
- ・ 一方、東京圏\*出身者の割合は 26.2% で、2024 フェアに比べ 11.5 ポイント低い。

※ 東京都、神奈川県、千葉県及び埼玉県の 1 都 3 県



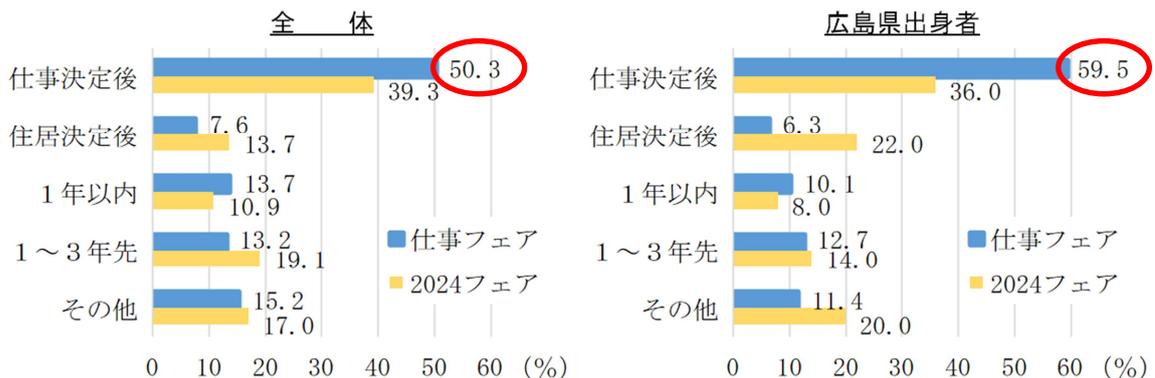
##### イ 年齢

- ・ 30 代以下の割合は 46.5% で、2024 フェアに比べ 12.1 ポイント高い。
- ・ 特に、広島県出身者の場合は 51.4% で、2024 フェアに比べ 26.9 ポイント高い。



##### ウ 移住するタイミング

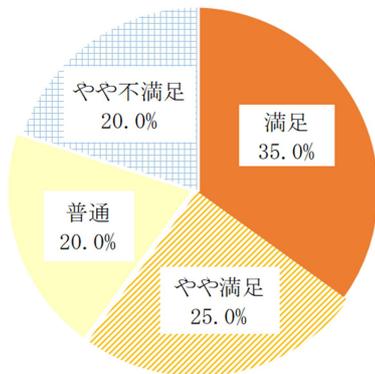
- ・ 「仕事決定後」と回答した人は 50.3% で、2024 フェアに比べ 11.0 ポイント高い。
- ・ 特に、広島県出身者の場合は 59.5% で、2024 フェアに比べ 23.5 ポイント高い。



## (2) 企業出展者

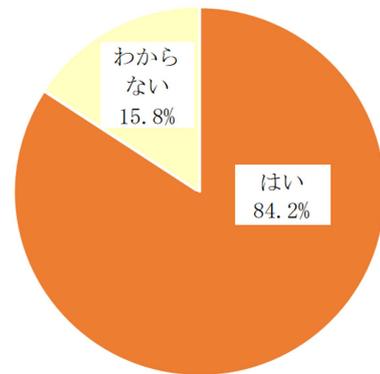
### ア 満足度

- 「満足」「やや満足」と回答した企業出展者は60.0%だった。



### イ 次回フェアの声かけ

- 「次回フェアを開催する場合、声かけをしてよいか」という質問に対し、「はい」と回答した企業出展者は84.2%だった。



### ウ 主な意見

- 幅広く情報を集めている方に、自社をPRすることができた。
- 自社で採用したい方が相談に来た。
- 自社で採用したい方が相談に来なかった。また転職について漠然と考えている方が多い。

## (3) 来場者の主な意見

### ア 全体

- 広く広島を知ることができるフェアでとても参考になった。
- もう少し各ブースの持っている情報が分かりやすく発信されているとよいと思った。

### イ 企業ブース

- 自分が想像していたより色々な企業の選択肢があり、意外に働ける選択肢が多いなど新たに気づけた。
- 具体的に事業や働き方について教えていただき、転職先の検討に役立った。
- ブースごとの希望職種が分かるとありがたかった。

### ウ 市町、関係団体ブース

- 本当に多くの市や町のブースがあり、移住の受入体制があるのだとわかり安心した。
- 地域おこし協力隊の話も聞く機会ができ、実際に現場へ行ってみたいと感じた。

## 5 予算（単県）

7,437 千円

## 6 今後の予定

- 今回の仕事フェア申込者を対象に、今後、開催する仕事に関するセミナーを案内するなど、継続的にアプローチする。
- 仕事フェアの開催結果を踏まえ、企業の仕事の魅力発信を含め、移住促進に向けた効果的な取組について検討する。

## 7 その他（関連情報）

- 移住ウェブサイト「HIROBIRO.」 <https://www.hiroshima-hirobiro.jp/>
- 広島県プロフェッショナル人材戦略拠点 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/pro-kyoten/>